

脊椎因子と運動器機能障害から 読み解く健康寿命延伸

— 疼痛・ロコモ・転倒の疫学と骨粗鬆症性椎体骨折 —

座長

佐藤 公治 先生

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
院長 整形外科

演者

今釜 史郎 先生

名古屋大学大学院医学系研究科 整形外科学
リウマチ学 教授

日時：2026年2月27日(金)
12:40~13:40

会場：第1会場
[ウイングあいち 8階 展示場]

単位取得について:本セミナーでは、下記の日本整形外科学会教育研修単位のいずれか1単位が取得できます。(受講料1単位1,000円)

[N-4]代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む)、[N-7] 脊椎・脊髄疾患または[SS]脊椎脊髄病単位
日整会単位を取得する方を優先的に入場させていただきますが、単位のお申し込みは
お弁当・軽食の確保を保証するものではありません。予めご了承ください。

受講の詳細は、学術集会ホームページ(第13回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会
in 名古屋(2026年2月27日[金]・28日[土] ウイングあいち)にてご確認ください。

共催

第13回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会 / 旭化成ファーマ株式会社